

校長だより

福津市立福間東中学校
校長 猪股 清貴
平成 27 年 9 月 28 日 No25

13 日振りとは思えない！ たくましくなった 2 年生

9 月 24 日（木）1 時間目 2 年生の教室で授業を参観しました。2 年生は職場体験がありましたので 9 月 11 日（金）以来 13 日ぶりの授業でした。授業が始まる前に何人かの生徒に「職場体験はどうだった？」と尋ねると満足そうに「よかったです」という答えが返ってきました。たった 5 日間の体験でしたが、とても貴重なことを学ばせていただいたのではないのでしょうか。「よかった」の中身については次の機会に紹介します。



チャイムとともに星野先生のテンポの良い授業が始まりました。先生は長いブランクを考慮して、取り組みやすい熟語の構成についての学習を準備されました。

最初少しエンジンのかかりが悪かったようですが、すぐに写真のような真剣ないつもの 2 年生の姿になりました。一人一人の学習する姿を後ろから見ながら、ひいき目ですが少したくましくなったような気がしました。

一人一人の学習する姿を後ろから見ながら、ひいき目ですが少したくましくなったような気がしました。

「何を感じた？」

～職場体験でいつもは見えないものが見えた？～



ここに紹介したのは職場体験のほんの一部です。お祭りを前にお社をきれいに掃除させてもらいました。お客さんの注文に合わせて商品を袋詰めさせてもらいました。ブレーカーが落ちた時の対処法を実際と同じ配電盤の模型を使って教えてもらいました。なまずの郷では池の鯉をすべて移して、池の掃除をさせてもらいました。どれも、とても大切な仕事です。客さんのための仕事です。職場の方々には貴重な時間を使って様々なことを教えていただきました。大切なのは一人一人がこの貴重な体験を通して「何を感じたか」です。「いつもは見えないものが見えてきましたか？」そして、体験先の方からは「また、来てくださいね」と言ってもらえましたか？



